

## 参加申し込みに関する注意点

### 1, 必要書類について

- ・参加申込書及び車両申告書（ホームページからエクセルファイルをダウンロードして記入し、メールにて提出すること）
- ・誓約書
- ・オフィシャル登録用紙（大学ごとにまとめて提出）
- ・共済加入状況一覧表
- ・JMRC 共済会（臨時）入会申込書の上半分（共済未加入者のみ）
- ・団体戦に関する嘆願書（団体戦クラスに B 車両でエントリーする場合）
- ・指定期日までに大学ごとにエントリー費をまとめて**大学名**で振り込むこと（新規共済加入者がいる場合、共済加入費 1000 円を人数分振り込むこと。忘れた場合は当日受付で払うこと。）

※期日までに上記書類をすべて提出すること。不備があった場合、参加を認めないことがある。なお、自己都合による返金は認められないので注意すること。

### 2, 当日持ってくるもの

- ・免許証
- ・学生証（ビギナークラス、シニアクラスを除く）
- ・B 級ライセンス（団体クラスのみ必須）
- ・共済カード若しくは共済申込書の原本の上半分（新規共済加入者は共済費 1000 円を支払うこと）
- ・車検証（SC 車両を除く）

※上記の書類がすべてそろっていない場合、出走は認められないので注意すること。また、その場合自己都合によるため返金は認められない。

## 車検に関する注意点

※必ず統一規則書、JAF スピード車両規定を熟読すること。

### 3, タイヤについて

S タイヤは SC 車両及びシニアクラスの 4 点式以上のロールバーを装着した車両にのみ認められる。

使用禁止タイヤは HP を参照すること。

いかなる理由であっても使用禁止タイヤでの出走は認められない。

明らかに S タイヤと認められるタイヤは使用禁止タイヤに明記されてなくとも出走はみとめられない。(不安である場合は事前に連盟側に確認すること。事前に連絡がなく、連盟が S タイヤと判断した場合は出走を認めない。S タイヤでないと思ったでは出走は認められないので注意すること。)

#### 4, ロールバーについて

全てのダート車両(6 点以上)、ジムカーナでの SC 車両 (6 点以上)、オープンカーの B 車両 (4 点以上)、シニアクラスに S タイヤで出場予定の B 車両 (4 点以上) はロールバーが必要。

JAF スピード車両規則書に定められたロールバーであること。(例 ロールバーと車体の固定が溶接でなくボルト止めである事。JAF に定められた形のロールバーである事。材質がスチールであること。等)

#### 5, シートベルトについて

全ての SC 車両、ダート B 車両には 4 点式安全シートベルトが必要。

ジムカーナ B 車両は 4 点式安全ベルトの装着を強く推奨する

肩ベルトが後方で Y 字に一つにまとまるものは不可。

アイボルトはホームセンターのものは不可。かならず競技用のものを使用すること。

シートレールとの共締めは認められない。

上記のような形でつけられた 4 点式シートベルトでの出走は認められない。

ジムカーナ B 車両に関しては純正シートベルトと併用すれば、上記の 4 点式であっても出走できる。

#### 6, 牽引フックについて

すべての車両は前後にけん引装置を備えること(純正でも可)。新たに取り付ける場合は当該年度の JAF 国内競技車両規則の第 3 編スピード車両規定に従うこと。またその装着位置を、けん引装置と同じ色の矢印で示すこと。

#### 7, 永久ゼッケンについて

全ての SC 車両は所定の位置に永久ゼッケンがなければならない。

左右の側面、ボンネット、リアのナンバープレート部に容易に消えたり、はがれたりしない形で永久ゼッケンが書かれている事。

8, バッテリー+端子の絶縁について

バッテリーの+端子がカバー、テープなどでしっかりと絶縁されていることを必ず確認すること。

9, ヘルメットについて

JIS2種もしくはSNELL規格の製造10年以内の顎紐がDリングのものであること。  
オープンカーは必ずフルフェイス型のものであること。

10, グローブについて

ワークグローブや軍手、手首が隠れないものは認められない。必ずレーシンググローブを用意すること。

11, 服装について

出走する際は必ず長袖長ズボンであること。

手首等含め、全身の肌が露出せずに布で覆われている事。

レーシングスーツ、レーシングシューズ、フェイスマスク、ネックプロテクターの着用を推奨する。